

CO-OP

コープデリ

コープみらい

食卓を笑顔に、地域を豊かに。



# 生活協同組合 コープみらい案内

Co-op Mirai Profile

2023 - 2024

# いつもの暮らしを いつまでも。

何気ない普段の暮らしは、  
いくつもの瞬間が無数に織り重なってできています。

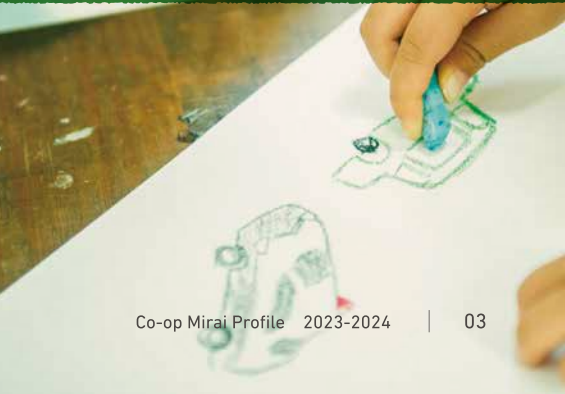
おいしいご飯が炊けたとき。  
晴れやかな日に、家族揃って出かけるとき。  
皆で食卓を囲み、笑い合うひととき。

私たちが大切にする食のおいしさ、安全と安心は、  
そんな一つひとつの瞬間を支え、  
暮らしや地域の豊かさにも、確かにつながっています。

特別な一日も、そうではないいつもの日も。  
日常のどこかに、コープみらいがいることを、  
私たちは誇りに思っています。









# コープみらいは、 どんな時も組合員とともに。 助け合いの組織として、 くらしの願いを叶えるために 活動しています。

コープみらいは、ちばコープ、さいたまコープ、コープとうきょうの3生協が2013年に組織合同(合併)して誕生した、約370万人が加入する日本最大の生協です。

宅配、店舗事業を中心に福祉や保障、サービス事業などを通じて、組合員の声に耳を傾け、一人ひとりのくらしと地域に寄り添った事業を展開してきました。また、組合員による自主的な活動(組合員活動)のサポートを行い、事業と組合員活動の総合力で、より良いくらしと地域づくりをめざしています。



**組合員の声から  
さまざまな活動に広がっています**



理念

## CO-OP ともに はぐくむ くらしと未来

私たちは、一人ひとりが手をとりあって、一つひとつのくらしの願いを実現します。  
私たちは、ものと心の豊かさが調和し、安心してらせるまちづくりに貢献します。  
私たちは、人と自然が共生する社会と平和な未来を追求します。

※理念とは私たちコープデリグループの存在意義であり、使命です。コープデリグループに加入するコープの組合員と、グループで働く役職員がともに掲げ、多くの人々とともに実現していくことを呼びかけるメッセージでもあります。

ビジョン2025

## 食卓を笑顔に、 地域を豊かに、 誰からも頼られる生協へ。

食の安全と安心を第一に、宅配事業と店舗事業を通して、食卓に笑顔をお届けし、食の文化に関与している自覚を持ち、組合員のくらしに生涯にわたって貢献します。組合員のくらしや地域社会で生まれた課題の解決に向けて、地域の団体・人とつながり、地域の多様性を認識し、協同して各地域で多彩な取り組みを推進します。組合員は全世帯の半数を超えることをめざします。

時代を見据え、先進性を持ち、組合員に優しく地域を豊かにするコープとして、誰にも寄り添った生協となり、地域から“身近に生協があって良かった”という“頼られる存在”をめざします。

私たちの連帯のレベルを高め、全国の生協や行政・諸団体と連帯・連携の輪を広げ、くらしに関わる課題、環境・食料など地球規模・国際的な取り組みを進め、未来の組合員につながる協同を育てていきます。

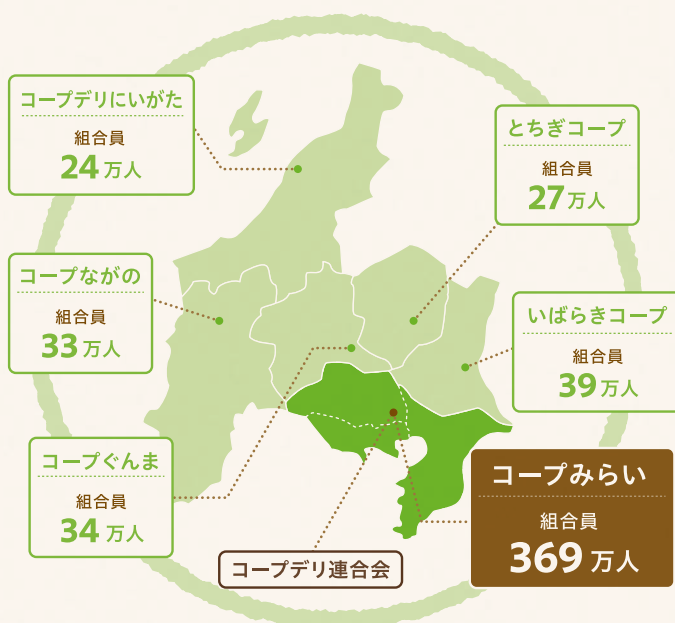
## コープみらいは コープデリグループ の一員です

「コープ」は、協同組合“co-operative”の略です。消費者が「出資金」を出し、事業や活動の「運営」に参加し、「利用」する生活協同組合（生協）です。一人ひとりのくらしのさまざまな願いを協同し、助け合いながら実現していく組織です。

コープみらいは、理念・ビジョンを同じくするコープデリ連合会と各会員生協からなるコープデリグループの一員として、事業・活動を進めています。

### 生協（消費生活協同組合）とは

組合員による「出資」「利用」「運営」により生協は成り立っています。



## コープデリグループ

組合員数は2023年3月20日現在



## つかうほど、じぶんらしく。 いつもの笑顔に、いつものふれあいを。

「つかうほど、じぶんらしく。」

組合員一人ひとりの暮らしに合った商品を、ライフスタイルに合わせてお買い求めいただける2つの宅配コースを用意しています。配達時には毎週同じ担当者が組合員のもとを訪れ、商品をお届けするのはもちろん、ささやかなコミュニケーションを通して“安心”をお届け。

「いつもの担当者とお気に入りの商品と、何気ない会話で笑顔あふれるひとときを。」

私たちが宅配事業を通して、組合員の皆さんとつくりたい日常です。



## じぶんらしい生活を支える 2つの宅配コース

週1回、食品や生活雑貨など6,000品目以上の中から注文された商品をお届けする「ウイークリーコープ」と、週3日からお弁当(夕食宅配)やミールキットなどをお届けする「デイリーコープ」があります。お気に入りの商品をお選びいただき、暮らしに合わせてお届けします。



## 配達と見守りで 「地域の安心」に貢献

コープデリ宅配は、約4,000台のトラックが同じ曜日、同じ時間帯に、同じ道を通って配達しています。コープみらいは東京都・埼玉県・千葉県の一部を除く全170自治体と「高齢者等の見守り協定」を締結。宅配・店舗事業をはじめとした事業の特性を生かし、行政と連携して「地域と住まう人の安心」のための見守り活動を推進しています。



### TOPICS

## コープデリミールキット 発売10年で1.6億食以上に

「忙しくても手作りしたい」「毎日の献立を考えるのが大変」「夕ごはん、家族を待たせたくない」。そんな食事に関する悩みを解決するため、コープデリミールキットは2013年に誕生しました。発売から10年。おかげさまで、これまでの利用が1.6億食※を超える商品群へと成長。魚料理も手軽に調理できる冷凍ミールキット「ビストロデリ」も登場しました。2021年には「組合員のくらしと利用者視点」を大切に商品設計が評価され、グッドデザイン賞を受賞しています。

※コープデリグループ6生協の販売合計







## おいしさと安心を、うれしい価格で。 生活を応援する売り場づくり。

“おいしさと安心を、うれしい価格で。”を事業目標に、毎日の暮らしに役立つ商品がきっと見つかる魅力的な売り場づくりに取り組んでいます。また、お店のタイプも大型のスーパーマーケットからコンパクトなミニコープ、ネットスーパーまでさまざまに展開。お買い物にお困りの方へ移動店舗での販売も行っています。いつでもどこでも、一人ひとりの暮らしに合わせて利用することができ、そのたびに喜んでいただける店舗と売り場づくりをこれからも進めてまいります。

※ネットスーパー、移動店舗は一部地域で展開しています。





## 品質とおいしさにこだわった コープならではの商品

コープ商品や産直品を中心に、「コープならではの」商品をバラエティー豊かに品揃え。おいしさはもちろん、安心して召し上がっていただけるよう、品質・価格・産地にこだわった商品を多数ラインナップ。店舗専用の惣菜工場「桶川デリカセンター」では、コープならではのおいしさと品質を追求した商品開発を進め、売り場の魅力を向上させていきます。



## フードドライブで 「もったいない」を 「ありがとう」に

フードドライブは、家庭で眠っている食べ物や品質に問題がない食品を持ち寄り、地域のフードバンクや福祉団体などに寄贈する活動です。コープみらいのお店には、皆さまから食品をお預かりする専用のボックスを設置しています。

※フードドライブ専用ボックスは一部店舗と組合員施設に常設しています。



## TOPICS

### お店から出た食品廃棄物を 再生可能エネルギーに！

コープみらいでは、お店からどうしても出てしまう食品廃棄物（生ごみ）をできる限り資源としてリサイクルしています。その方法の一つが、バイオガス発電です。コープみらいが出資するニューエナジーふじみ野株式会社（埼玉県ふじみ野市）では、コープみらいの店舗から出る食品廃棄物を発電の燃料として利用。発電された電気の一部はコープみらいの施設やコープデリでんきに活用されるなど、食品廃棄物の有効活用と温室効果ガスを排出しない発電および電気の利用を進めています。





# 事業・組合員活動を積み重ね、 地域に、社会に笑顔を広げています。

## 福祉事業



### 住み慣れた自宅や地域でじぶんらしく。 くらしの安心をつくる福祉サービス。

ケアプラン作成、訪問介護、デイサービス、障害福祉サービスなどの提供を通じて、「住み慣れた自宅や地域で安心して過ごしたい」という組合員の思いに応えます。サービス付き高齢者向け住宅「コープみらいえ」や、(看護)小規模多機能ホーム「コープ夢みらい」の運営、要介護度に応じたサービスを提供しています。

## 保障事業



### 組合員とその家族のために 未来のくらしに寄り添うCO・OP共済。

CO・OP共済は、生協の保障事業として組合員の声をベースに、手ごろな掛金、いざという時に役立つ保障内容、わかりやすい手続きといった改善を常に進めながら、組合員とその家族に寄り添い、役立ち続ける事業を目指しています。また、コープデリ保険センターを通じて、さまざまな保障ニーズに対応する保険商品を提供しています。

## サービス事業



### 毎日をもっと楽しく、快適に。 あったら便利に応える多様なサービス。

組合員のくらしをもっと楽しく、快適にするサービス事業として、株式会社コープデリサービスを通じて、コープデリ チケット、コープデリ くらしのサービス(エアコン・ハウスクリーニング、ふとんリフォームなど)、コープデリ ハウジング(新築・リフォームなどの住まいに関するサービス)、コープデリのお葬式 コプセの4つの事業を展開しています。

## エネルギー供給事業



### くらしにも環境にもやさしい コープデリでんき、コープデリガス。

コープデリグループの事業所に設置した太陽光発電パネルで発電した電気を含む「再生可能エネルギー100%メニュー」と、より家計にやさしい「ベーシックメニュー」の2種類からなる「コープデリでんき」を組合員に供給しています。また、経済メリットを追求した都市ガス供給事業「コープデリガス」も提供しています。

## コープみらい財団の社会貢献

2015年に設立した一般財団法人コープみらい社会活動財団(略称:コープみらい財団)では、ひとり親家庭(両親のいない方も含む)の高校生・高等専門学校生への返済不要の「給付型奨学金事業」を行っています。奨学金の財源は、事業に賛同いただいた、25,000人※を超える奨学金応援サポーター(組合員)の募金です。多くのサポーターに支えられ、2023年度の奨学生(3学年の合計)は1,410名になりました。

このほか、コープみらい財団は社会貢献(活動)団体への助成なども行っています。

※2023年4月現在





## 組合員活動

コープみらいは、組合員一人ひとりの「〇〇したい」という気持ちを大切に、つながりの場をたくさんつづけています。組合員の方はもちろん、地域に住むさまざまな方で、「皆が語り、笑い合い、そしていざという時に支えあい、助けあえる」—そんな安心と笑顔が広がるコミュニティをこれからも広げていきます。

1

### 地域の誰もが集える居場所 「みらいひろば」



組合員や地域の方など誰でも参加できる地域の居場所。コープ商品を囲んだおしゃべりや、暮らしに関する情報交換などの場として、各地域で毎月開催しています。

2

### 子育て中の方同士で つながる 「子育てひろば」



「育児の相談相手がいない」「悩みを共有したい」といった思いを抱える子育て中の親子が、気軽に出会い交流できる場を各地域で運営しています。

3

### 組合員同士の 助け合い 「くらしのたすけあいの会」



くらしの中でちょっとした手助けが必要な組合員と、「自分ができることを活かしたい」と援助を希望する組合員をつなぎ、組合員同士で助け合う取り組みです。

4

### 体験しながら学べる 「出前授業」



食育や環境、防災・減災など、体験しながら楽しく学びたいという地域のニーズに応えた学習プログラムを用意。活動サポーターが学校などで「出前授業」を行っています。

5

### 組合員の 自主的な活動をサポート 「地域クラブ」

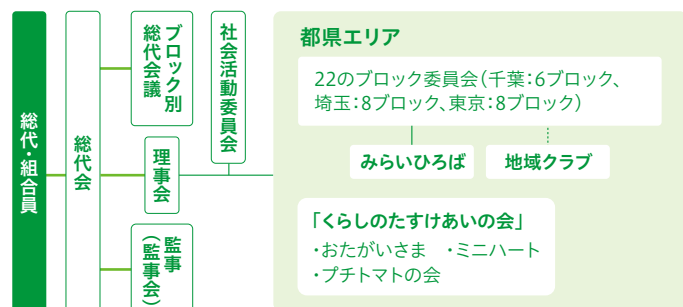


食、子育て、福祉、平和など、くらしに関わるテーマで組合員と地域の方が主体的につながり、継続的に行うグループを「地域クラブ」として活動をサポートしています。

## 組合員活動を支える 22のブロック

コープのファンづくりや地域社会づくりに参加し、組合員活動(参加とネットワーク)を進める地域の単位として、コープみらいのエリアを22のブロック(地域)に分けて委員会を設置。ブロック委員は組合員の立場で地域の組合員活動をサポートしています。

### 機関運営および組合員組織運営の概略図





# 日々の事業・活動から サステナブルな社会へ、 くらしの笑顔と豊かさを未来へつなごう。

## 未来へつなごう

コープみらいは、2030年に向けた世界共通の取り組みであるSDGsの考え方に賛同し、コープデリグループとして5つの重点課題を設定しました。「未来へつなごう」をスローガンにその達成に向けて取り組んでいます。また、組合員のくらしや地域社会で生まれた課題の解決のために、事業と活動を通して、さまざまな取り組みを進め、その実現に貢献しています。

### 持続可能な生産と消費のために

取り扱う商品について、原料調達から生産・消費までを通して、人権や環境などに配慮した「責任ある調達」ができるよう取り組みを進め、商品とくらしのあり方を見直していきます。

#### ▶▶ SDGs重点課題

主たる目標



関連する目標



### 未来へつなごう | 4つのプロジェクト

組合員がコープの商品利用を通じて、生物多様性や自然環境の保護、持続可能な農業の推進、アフリカの子どもや母親の支援などの社会貢献に参加する「4つのプロジェクト」に取り組んでいます。



美ら島応援もずくプロジェクト



佐渡トキ応援お米プロジェクト



お米育ち豚プロジェクト



ハッピーミルクプロジェクト

### 安心して暮らせる地域づくりのために

くらしの安心と地域を支える生活インフラとして機能を果たし続けられるよう、自治体や地域住民・諸団体と連携し、さまざまな取り組みを進めています。

#### ▶▶ SDGs重点課題

主たる目標



関連する目標



### 未来へつなごう | 災害復興支援、食料支援

地震や豪雨などの自然災害が頻発する中、支援募金の呼びかけ、復興に向けた現地への職員派遣など、被災地・被災者支援に取り組んでいます。また、フードバンクなどを通じた食料支援や一人親の高校生を対象に返済不要の奨学金給付事業を行っています。



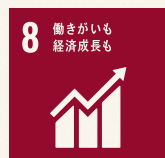


## 人にやさしく誇りが 持てる組織を目指して

一人ひとりの人権・多様性が尊重され、誰もが安心して働ける職場づくりを進めます。

### SDGs重点課題

主たる目標



関連する目標



### 未来へつなごう | 働く人と働き方の多様性を尊重

職員一人ひとりの人権と多様性が尊重され、持てる能力を発揮し、自信と誇りを持ってイキイキと働ける職場づくりを大切にしています。働く上での困難を取り除くため、制度の改善や物理的な障壁の解消に取り組んでいます。

- 障がい者雇用
- 女性職員の比率向上
- 出産・育児・介護支援制度の拡大など



子育てサポート企業として厚生労働省の認定を受けて「くるみんプラス」を取得しています。

## 100年後の地球のために

再生可能エネルギーの利用・普及を進め、地球温暖化対策を進めます。

### SDGs重点課題

主たる目標



関連する目標



### 未来へつなごう | 環境・温暖化防止

温室効果ガス削減計画を策定し、2030年にCO<sub>2</sub>排出量を2013年度比で60%削減、2050年には排出量実質ゼロを目指す目標を掲げています。物流センターなどの施設や産直産地に設置した太陽光発電パネルで発電した電気、店舗から排出される食品残さの一部を利用したバイオガス発電の電気など、再生可能エネルギーの創出・調達と活用を進めています。



店舗に設置した太陽光発電パネルと屋上緑化

## 世界中の人々の 平和で健康な生活のために

世界から飢餓や貧困をなくし、世界平和を実現できる取り組みを進めます。

### SDGs重点課題

主たる目標



関連する目標



### 未来へつなごう | ハッピーミルクプロジェクト

アフリカでは自然災害や栄養不良などにより、多くの子どもたちが命の危険にさらされています。コープデリグループは幼い命を守るため、「コープの牛乳で子どもたちを笑顔に」を合言葉に、2008年にハッピーミルクプロジェクトをスタート。牛乳の売り上げの一部をユニセフに寄付し、アフリカの子どもたちの栄養改善を支援しています。



©UNICEF/UN0241729/Dejongh



## ■ 理事長挨拶

# 食卓を笑顔に、 地域を豊かに、 誰からも 頼られる生協へ。

くまざき しん  
代表理事 理事長 熊崎 伸



2013年にちばコープ・さいたまコープ・コープとうきょうの3生協が組織合同(合併)して誕生したコープみらいは、2023年に10周年を迎えました。この間のご利用ご協力に、心より感謝申し上げます。コープデリグループの中核生協として、事業と活動を通じて組合員の皆さまのくらしに貢献できるよう、さらなる取り組みを進めてまいります。

この間の価格高騰や国際情勢の悪化、気候変動、貧困と格差の拡大など、くらしを取り巻く状況はいっそう厳しさを増しています。このような時代だからこそ、コープみらいは助け合いの組織として、組合員・地域の皆さまとともに、困難を抱える方々に寄り添う活動を進めてまいりました。1年間で約200トンのお米をフードバンクや社会福祉協議会などに寄贈する取り組みは、組合員の皆さまに多くのご利用をいただいたことによる剰余金(利益)を活用するもので、生産者への応援にもつながります。またひとり親・両親がいない家庭の高校生・高等専門学校生の進学を支援する奨学金給付事業では、2023年度1,410人の奨学生を採用できました。奨学金の原資は2万5,000人を超える組合員の皆さまが参加する「奨学金応援サポーター」の募金によるものです。多くの組合員の皆さまのご理解・ご協力にあらためて感謝申し上げますとともに、これからも人と人とのつながりを大切にした取り組みを進めてまいります。

組合員のくらしと地域社会に貢献し続けるためには、職員が元気に働き続けられる職場づくりが不可欠です。コープみらいは、職員一人ひとりの多様性が尊重され、安心して働き続けられる職場づくりを進めるため、「健康経営」を推進することを宣言しました。これまでの取り組みに加え、健康でやりがいを持てる職場づくりにさらに取り組むことで、職員の成長と組織の成長につなげます。

くらしや事業を取り巻く環境が大きく変化する中、コープデリグループの次期ビジョン「ビジョン2035」の検討を進めています。コープデリグループの各生協と協力し、くらしへの願いやコープへの期待・要望の声を寄せていただき、コープみらいを含むグループ530万人の組合員と2万5,000人の職員が一緒に掲げるビジョンにしていきたいと思っております。

コープみらいはこれからも、理念・ビジョンの実現とSDGsの達成を目指して、「未来へつなごう」をスローガンに、学習と交流のできる場づくりと「声」を大切にしたい取り組みを進めます。生産者・取引先の皆さま、行政・諸団体の皆さまとのパートナーシップを大切に、地域共生社会づくりに参画し、組合員の皆さまのくらしに貢献してまいります。



## ■ コープみらいの概況

※特記ない限り数値は2023年3月20日現在

### 総事業高・供給高・経常剰余金(2022年度)

総事業高	4,280億 8,313万円
供給高(商品)	4,074億 1,490万円
うち宅配事業	2,926億 2,102万円
うち店舗事業	1,147億 9,388万円
電気小売事業	85億 6,033万円
福祉事業	24億 6,323万円
共済事業(受託)	37億 9,705万円
経常剰余金	92億 9,131万円

### 職員数

正規職員在籍者数	3,177人
パート職員※ 在籍者数	10,295人
パート職員の正規職員換算人数	4,653人

※「パート職員」はパート職員、アルバイト職員、介護ヘルパー職員の合計です

### 事業所などの状況

宅配センター数	76センター
配達車両台数(委託会社含む)	4,136台
店舗数	128店舗
うちスーパーマーケット型	68店舗
うちミニ型	60店舗
福祉事業所数	39施設

名称	生活協同組合コープみらい
設立	2013年3月21日
本部所在地	〒336-8523 埼玉県さいたま市南区根岸1-5-5
事業エリア	千葉県、埼玉県、東京都

### 出資金

出資金	714億 7,640万円
-----	--------------

### 組合員数・組織率

組合員数	369万 1,892人
組織率(総世帯数に対する組合員世帯の割合)	27.3%

### 役員体制

代表理事 理事長	熊崎 伸
副理事長	永井 伸二郎 古賀 摩希子(非常勤)
代表理事 専務理事	河田 喜一
常務理事(事業管掌・店舗事業本部長兼)	大川 昌彦
常務理事(宅配・EC事業本部長)	鳥羽 治明
常務理事(管理・開発管掌)	成田 章二
常勤理事(福祉事業担当)	圓尾 佐智子
常勤監事	稲生 修

※理事長・副理事長および常勤役員を記載しています(2023年6月21日現在)



◀ 経営情報はここから

<https://mirai.coopnet.or.jp/profile/financial/settle.html>

## ■ 沿革

**2008年度** ●改正生協法施行 県域を越えた生協の合併が可能に

**2010年度** ●ちばコープ・さいたまコープ・コープとうきょうによる組織合同検討委員会発足

**2012年度** ●組織合同に関する3生協の臨時総代会で承認可決

**2013年度** ●生活協同組合コープみらい発足、コープデリ連合会との一体運営開始  
●組合員数300万人に  
●3都県で初めて「コープみらいフェスタ」開催  
●移動店舗事業を千葉県袖ヶ浦市を中心に開始

**2014年度** ●サービス付き高齢者向け住宅「コープみらいえ四街道」開設  
●コープデリグループ「ビジョン2025」策定  
●コープみらいカレッジ開校

**2015年度** ●一般財団法人コープみらい社会活動財団設立  
●「みらいひろば」スタート  
●コープみらいとして初の新店、コープ高倉店オープン

**2016年度** ●サービス付き高齢者向け住宅「コープみらいえ中野」開設  
●コープ調布染地店、コープ府中寿町店、コープ中野中央店、コープ指扇店オープン

**2017年度** ●電気小売事業「コープデリでんき」開始  
●コープ中野鷺宮店、コープ東村山秋津町店オープン  
●店舗に常設型のフードドライブ食品回収ボックス設置開始

**2018年度** ●3都県のすべての自治体と高齢者等見守り協定締結 ※鳥しよ部除く  
●小規模多機能ホーム「コープ夢みらい北本」開設  
●コープみらい財団が給付型奨学金事業スタート

**2019年度** ●都市ガス供給事業「コープデリガス」開始  
●看護小規模多機能ホーム「コープ夢みらい四街道」開設  
●コープ府中車返店、コープ国分寺内藤店、コープ葛飾白鳥店オープン  
●台風15号、19号、21号災害の対応と支援活動

**2020年度** ●新型コロナウイルス感染拡大の対応  
●初の多層階センター、コープデリ東萩谷センター、コープデリ町屋センター開設

**2021年度** ●子ども・子育て支援基金設立  
●「未来へつなごう」キャンペーン開始  
●コープ久喜店オープン

**2022年度** ●米205トンをフードバンクなどに寄贈  
●「コープみらいフェスタ」4年ぶりに開催





コープみらいのマスコットキャラクター  
“ほべたん”と愛犬のきなこ

## 生活協同組合コープみらい

〒336-8523 埼玉県さいたま市南区根岸1-5-5



生活協同組合コープみらいは  
2023年に創立10周年を迎えました

